

# 抗がん剤プロトコール 届け票

申請日	2018年8月16日	
申請者	所属科: 外科	医師名: 三宅 泰裕
<b>抗癌剤プロトコール内容</b>		
略名	IRIS+BV療法	
適応臓器名	治癒切除不能な大腸癌	
薬剤名	アバスチン点滴静注(一般名:ベバシズマブ) イリノテカン塩酸塩点滴静注液(一般名:イリノテカン塩酸塩(CPT11)) エスワンタイホウOD錠(一般名:テガフル・ギメラシル・オテラシル配合カプセル)	
注意点	各薬剤の添付文書に順ずる	
<b>用法・用量・投与スケジュール</b>		
4週間(28日間)を1サイクルとして以下の投与を繰り返す  day1,15 生理食塩液100mL ベバシズマブ 5mg/kg 90分 点滴静注 注)初回投与の忍容性が良好であれば、2回目の投与は60分間で行ってもよい。2回目においても忍容性が良好であればそれ以降の投与は30分間投与することができる。  生理食塩液100mL パロノセトロン塩酸塩0.75mg デキサメタゾン注射液6.6mg 30分 点滴静注  生理食塩液250mL イリノテカン 100mg/m <sup>2</sup> or 125mg/m <sup>2</sup> 30分 点滴静注  day1~day14 エスワンタイホウ(S-1) 40mg~60mg/回 1日2回 内服		
Evidence	ランダム化臨床第Ⅱ/Ⅲ相試験(FIRIS study) ランダム化臨床第Ⅲ相試験(TRICOLORE試験)  大腸癌治療ガイドライン2016年版	
備考		
がん化学療法委員会承認日: 2018年8月 20日		